

2 市町子宮頸がん検診の実施状況について

(1) 子宮頸がん検診実施状況及び精度管理指標

資料 2 - 1

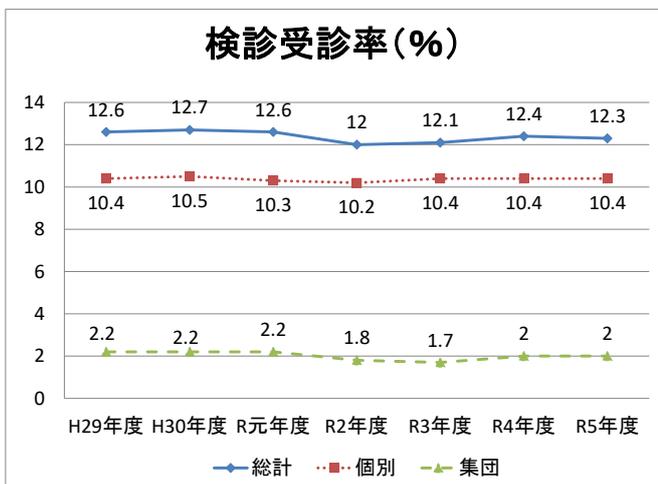
総計の要精検率(20～39歳・40～74歳)、個別検診の要精検率(20～39歳)、集団検診の要精検率(全ての年齢)は基準値を満たしているが、その他の精度管理指標は基準値を満たしていない。

* 平成29～令和3年度は、国報告(地域保健・健康増進事業報告)による確定値。令和4～5年度は、県独自集計による速報値。
(令和4年度は、対象者数、受診者数、受診率のみ確定値。)

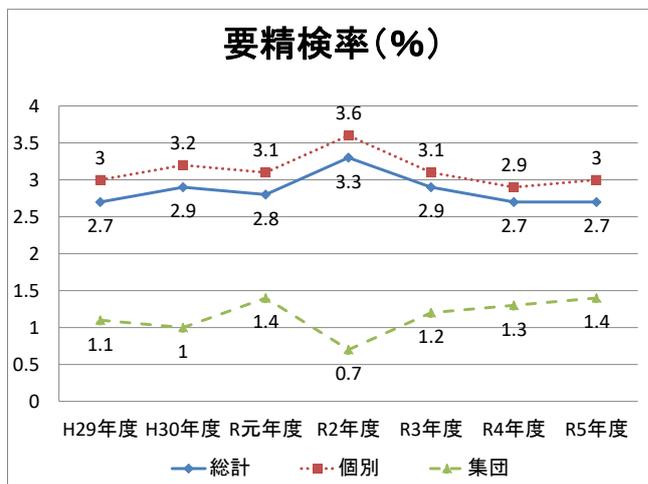
○ 子宮頸がん検診

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	精度管理指標
総計	対象者数	全年齢 620,927	615,121	610,321	606,703	600,737	595,101	588,680	
		20～69歳 415,376	403,804	392,246	384,057	376,734	369,862	364,230	
	受診者数	全年齢 42,357	40,797	41,301	36,396	41,126	38,387	39,769	
		20～69歳 36,752	35,520	35,101	31,979	34,816	32,835	33,409	
		20～74歳 39,839	38,657	38,634	34,610	38,389	35,912	36,592	
		20～39歳						13,197	
		40～74歳						23,395	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	全年齢 12.6%	12.7%	12.6%	12.0%	12.1%	12.4%	12.3%	目標値60%以上 (職域も含む)
		20～69歳 16.6%	16.8%	16.8%	16.4%	16.5%	17.0%	16.9%	
	要精検者	20～74歳 1,081	1,111	1,082	1,139	1,098	958	1,002	
		20～39歳						497	
		40～74歳						505	
	要精検率	20～74歳 2.7%	2.9%	2.8%	3.3%	2.9%	2.7%	2.7%	基準値:2.5%以下 基準値:4.2%以下 基準値:1.9%以下
		20～39歳						3.8%	
		40～74歳						2.2%	
精検受診者数	20～74歳 812	845	870	886	902	738	759		
	20～39歳						353		
	40～74歳						406		
精検受診率	20～74歳 75.1%	76.1%	80.4%	77.8%	82.1%	77.0%	75.7%	基準値:90%以上	
	20～39歳						71.0%		
	40～74歳						80.4%		
がんと診断された者*	20～74歳 18	18	13	9	11	10	8		
	20～39歳						2		
	40～74歳						6		
一次検診対がん発見率	20～74歳 0.05%	0.05%	0.03%	0.03%	0.03%	0.03%	0.02%	基準値:0.15%以上 基準値:0.18%以上 基準値:0.14%以上	
	20～39歳						0.02%		
	40～74歳						0.03%		
陽性反応適中度	20～74歳 1.7%	1.6%	1.2%	0.8%	1.0%	1.0%	0.8%	基準値:5.9%以上 基準値:4.4%以上 基準値:7.3%以上	
	20～39歳						0.4%		
	40～74歳						1.2%		
個別検診	受診者数	全年齢 34,958	33,800	33,987	32,553	34,541	32,732	33,258	
		20～69歳 31,516	30,466	30,063	29,353	30,428	28,871	28,967	
		20～74歳 33,462	32,492	32,370	31,268	32,826	31,044	31,187	
		20～39歳						12,435	
		40～74歳						18,752	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	全年齢 10.4%	10.5%	10.3%	10.2%	10.4%	10.4%	10.4%	目標値60%以上 (職域も含む)
		20～69歳 14.2%	14.4%	14.4%	14.4%	14.7%	14.8%	14.7%	
	要精検者	20～74歳 1,012	1,047	994	1,116	1,031	897	924	
		20～39歳						475	
		40～74歳						449	
	要精検率	20～74歳 3.0%	3.2%	3.1%	3.6%	3.1%	2.9%	3.0%	基準値:2.5%以下 基準値:4.2%以下 基準値:1.9%以下
		20～39歳						3.8%	
		40～74歳						2.4%	
	精検受診者数	20～74歳 746	790	789	865	842	684	691	
		20～39歳						334	
40～74歳							357		
精検受診率	20～74歳 73.7%	75.5%	79.4%	77.5%	81.7%	76.3%	74.8%	基準値:90%以上	
	20～39歳						70.3%		
	40～74歳						79.5%		
がんと診断された者*	20～74歳 18	16	10	9	11	9	6		
	20～39歳						2		
	40～74歳						4		
一次検診対がん発見率	20～74歳 0.05%	0.05%	0.03%	0.03%	0.03%	0.03%	0.02%	基準値:0.15%以上 基準値:0.18%以上 基準値:0.14%以上	
	20～39歳						0.02%		
	40～74歳						0.02%		
陽性反応適中度	20～74歳 1.8%	1.5%	1.0%	0.8%	1.1%	1.0%	0.6%	基準値:5.9%以上 基準値:4.4%以上 基準値:7.3%以上	
	20～39歳						0.4%		
	40～74歳						0.9%		
集団検診	受診者数	全年齢 7,399	6,997	7,314	3,843	6,585	5,655	6,511	
		20～69歳 5,236	5,054	5,038	2,626	4,388	3,964	4,442	
		20～74歳 6,377	6,165	6,264	3,342	5,563	4,868	5,405	
		20～39歳						762	
		40～74歳						4,643	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	全年齢 2.2%	2.2%	2.2%	1.8%	1.7%	2.0%	2.0%	目標値60%以上 (職域も含む)
		20～69歳 2.4%	2.4%	2.5%	2.0%	1.8%	2.2%	2.2%	
	要精検者	20～74歳 69	64	88	23	67	61	78	
		20～39歳						22	
		40～74歳						56	
	要精検率	20～74歳 1.1%	1.0%	1.4%	0.7%	1.2%	1.3%	1.4%	基準値:2.5%以下 基準値:4.2%以下 基準値:1.9%以下
		20～39歳						2.9%	
		40～74歳						1.2%	
	精検受診者数	20～74歳 66	55	81	21	60	54	68	
		20～39歳						19	
40～74歳							49		
精検受診率	20～74歳 95.7%	85.9%	92.0%	91.3%	89.6%	88.5%	87.2%	基準値:90%以上	
	20～39歳						86.4%		
	40～74歳						87.5%		
がんと診断された者*	20～74歳 0	2	3	0	0	1	2		
	20～39歳						0		
	40～74歳						2		
一次検診対がん発見率	20～74歳 0.00%	0.03%	0.05%	0.00%	0.00%	0.02%	0.04%	基準値:0.15%以上 基準値:0.18%以上 基準値:0.14%以上	
	20～39歳						0.00%		
	40～74歳						0.04%		
陽性反応適中度	20～74歳 0.0%	3.1%	3.4%	0.0%	0.0%	1.6%	2.6%	基準値:5.9%以上 基準値:4.4%以上 基準値:7.3%以上	
	20～39歳						0.0%		
	40～74歳						3.6%		

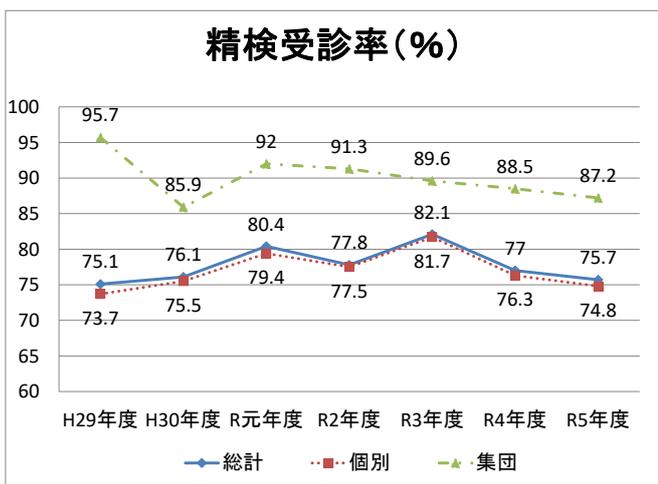
【精度管理指標の年次推移(20~74歳の数値)】



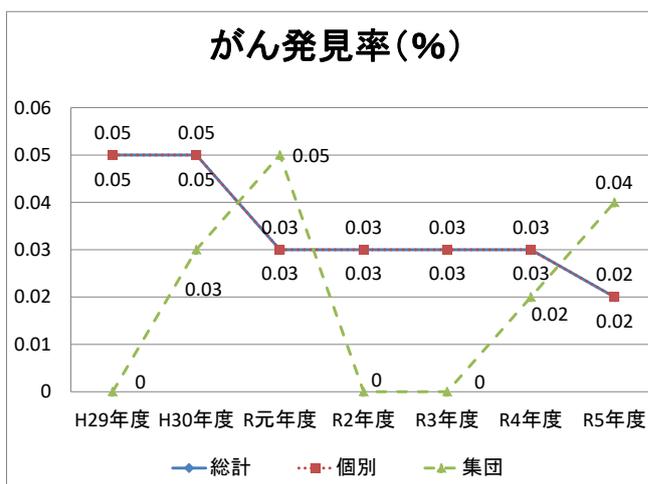
受診率(%) = 受診者数/検診対象者数
 目標値 60%以上(※職域も含めた目標値)



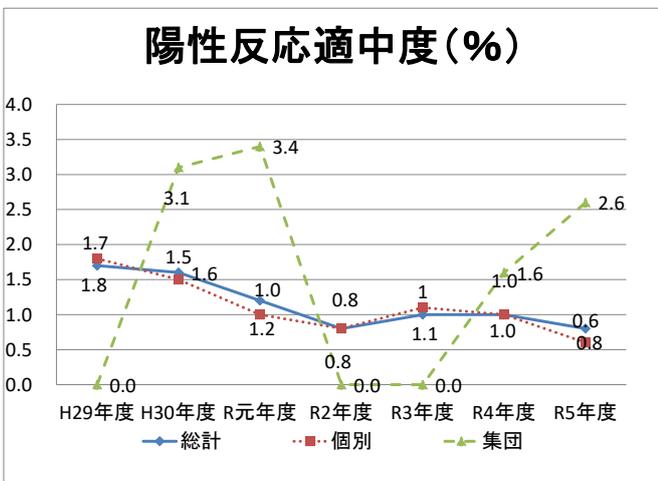
要精検率(%) = 要精検者数/受診者数
 基準値 2.5%以下



精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数



がん発見率 = がんであった者/受診者数
 基準値 0.15%以上



陽性反応適中度(%) = がんであった者/要精検者
 基準値 5.9%以上

(補足説明)プロセス指標値について

・この度、プロセス指標の基準値の見直しが行われ、プロセス指標の基準値が設定された平成20年当初よりも達成が難しい数値が設定された。
 (参照: 令和5年6月厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会においてとりまとめた報告書「がん検診事業のあり方について」20ページ)。

<見直しの趣旨>

・平成20年以降プロセス指標は改善しており、基準値を多くの自治体が満たしたことから、さらなる質の向上を目指すため、プロセス指標の基準値の見直しが行われた。

<基準値の変更点>

- ・当初は、許容値(最低限の基準)と目標値(全ての県が目標とすべき値)の2種類が設定されていたが、基準値の1種類に見直された。
- ・旧基準値、新基準値は下記の表のとおり。

旧基準値	許容値	目標値
対象年齢	20～74歳	
①要精検率	1.4%以下	—
②精検受診率	70%以上	90%以上
③がん発見率	0.05%以上	—
④陽性反応適中度	4.0%以上	—
⑤精検未受診率	20%以下	5%以下
⑥精検未把握率	10%以下	5%以下



新基準値	基準値		
	20～74歳	20～39歳	40～74歳
①要精検率	2.5%以下	4.2%以下	1.9%以下
②精検受診率	90%以上		
③がん発見率	0.15%以上	0.18%以上	0.14%以上
④陽性反応適中度	5.9%以上	4.4%以上	7.3%以上
⑤精検未受診率 +未把握率	10%未満		